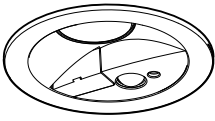


取扱説明書

保管用

住宅用照明器具 (LEDダウンライト FreePa)

施工説明書別添付



品番 LRDC1103NLE1 LRDC1103VLE1 LRDC1103LLE1
LRDC1104NLE1 LRDC1104VLE1 LRDC1104LLE1
LRDC1105NLE1 LRDC1105VLE1 LRDC1105LLE1

お願い

施工時、使用前に検知範囲、お出迎え時間などの調整が必要です。説明書を必ずお読みください。

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

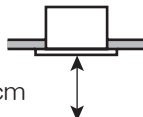
●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれ
があります。



必ず守る

●照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具
などの可燃物が近づかないように注意する
守らないと、照射物の変色、
火災のおそれがあります。

照射物近接限度10cm



(ドア・家具・布などの可燃物)

照射物



注意

●照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。



接触禁止

●点灯中や消灯直後はLEDやその周辺に
さわらない
やけどの原因となることがあります。



必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、
感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は別紙「安全チェックシート」
に基づき、自主点検してください。



禁止

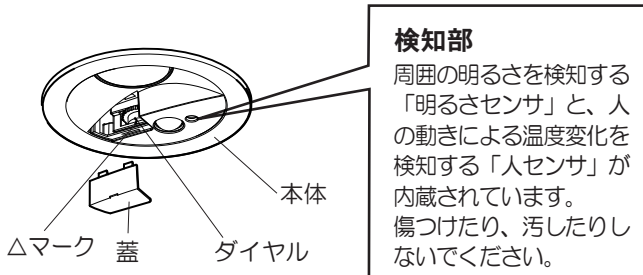
●LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

●お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと、感電の原因となる
ことがあります。

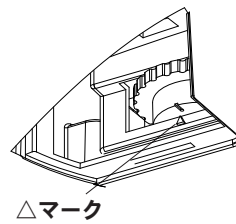
●器具の取り外しは販売店、工事店に
依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえ



検知部
周囲の明るさを検知する「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人センサ」が内蔵されています。傷つけたり、汚したりしないでください。

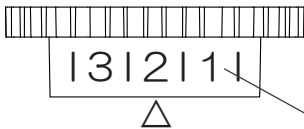


No.	1	2	3	4	5	6	7
	暗			明			切
	切	4	8	切	4	8	テスト

点灯する周囲の明るさ
お出迎え時間(時間)

表示ラベル
蓋の裏側に貼り付けています。

●ダイアルと表示ラベルについて



No.	1	2	3	4	5	6	7
	暗			明			切
	切	4	8	切	4	8	テスト

点灯する周囲の明るさ
お出迎え時間(時間)

ダイアル番号
番号により、点灯する周囲の明るさとお出迎え時間が設定されています。

表示ラベル

蓋の裏側に貼り付けています。

No.	1	2	3	4	5	6	7
	暗			明			切
	切	4	8	切	4	8	テスト

点灯する周囲の明るさ
お出迎え時間(時間)

点灯する周囲の明るさ
・人が近づいたときに点灯する周囲の明るさを「暗(約5lx)」「明(約25lx)」「切」に設定できます。
・「切」に設定すると、周囲の明るさに関係なく人が近づいた場合、約5秒点灯します。【テストモード】

No.	1	2	3	4	5	6	7
	暗			明			切
	切	4	8	切	4	8	テスト

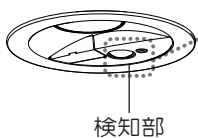
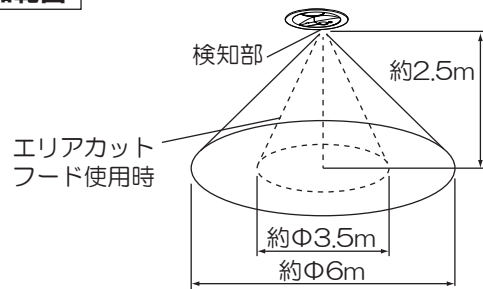
点灯する周囲の明るさ
お出迎え時間(時間)

お出迎え時間
・暗くなってから点灯する時間(お出迎え時間)を「約4時間」「約8時間」に設定できます。お出迎え時間終了後は消灯しますが、人が近づけば約1分点灯します。【お出迎えモード】
・「切」に設定すると、人が近づいた場合のみ約1分点灯します。【ON/OFFモード】
・「テスト」に設定すると、周囲の明るさに関係なく人が近づいた場合約5秒点灯します。【テストモード】

センサの検知範囲とエリアカット

- センサはおおよそ右図の「検知範囲」で検知します。右図の「検知範囲」を参考にしてください。(記載の検知範囲はあくまで目安としてお考えください。)
- 検知範囲は、付属のエリアカットフードを取り付けることで狭くできます。

検知範囲



エリアカットフードの取り付けかた

エリアカットフードのツメ(3カ所)を検知部と本体の隙間にはめ込む



はめ込む

ツメ(3カ所)
エリアカットフード

ご注意

この照明器具のセンサは熱源の温度変化を動きとして捉えます。そのため人以外にも動植物、自動車なども検知します。また周囲条件(気温、地面の状態、取り付け高さなど)、進入する人の状態(服装、移動速度、進入方向、体温など)により検知範囲が大きく変化します。

●検知範囲が広がる場合

- ・冬場など気温と体温の差が大きいとき
- ・人よりも大きな熱源(車など)が移動したとき

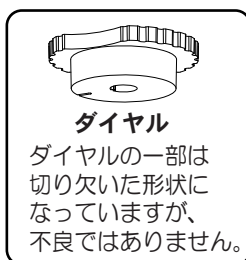
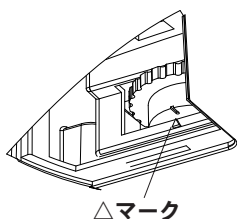
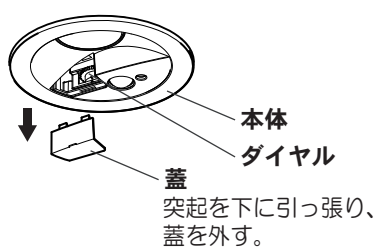
●勝手に点灯する場合

- ・道路を通行する人、車、犬、猫などを検知したとき
- ・風、雨、木のゆれなどを検知したとき
- ・急激な温度変化を検知したとき
- ・換気扇などの吹き出し口、給湯器、エアコンの室外機などの温度変化の影響をうけたとき
- ・ごく短い停電(瞬時停電)が発生したとき

●検知しない、検知感が鈍い場合

- ・人が静止しているとき
- ・周りが明るいとき
- ・夏場など気温が体温に近づいたとき
- ・センサに向かってまっすぐ近づいたとき
- ・検知エリアの周縁部分は場合により検知しにくいことがあります。

1 蓋を取り外す



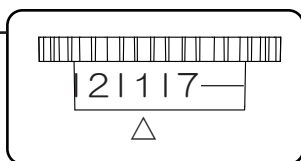
No.	1	2	3	4	5	6	7
	暗			明			切
	切	4	8	切	4	8	テスト

点灯する周囲の明るさ
お出迎え時間(時間)

表示ラベル
蓋の裏側に貼り付けています。

2 検知範囲を設定する

出荷時の設定



- ③壁スイッチをONにする
- ④センサの検知範囲の外に出る

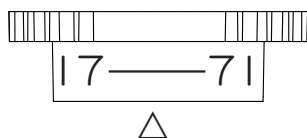
・照明が約40秒間点灯してから消灯します。

消灯しない場合は以下の原因が考えられます。

- ・センサの検知範囲に入っている⇒センサの検知範囲から外に出る

【手順】

- ①壁スイッチをOFFにする。
- ②ダイヤルを以下の設定(7)にする



- ⑤照明が消灯したら器具に近づき、検知範囲を確認する
- ⑥検知範囲を変更したい場合は、エリアカットフードを取り付ける
☞ 2ページ「センサの検知範囲とエリアカット」参照

3 使い方に合わせてダイヤルを設定する

・センサによる点灯には「お出迎えモード」「ON/OFFモード」「テストモード」があります。使いかたに合わせてダイヤルを設定してください。(詳細な点灯動作および設定方法は ☞ 次ページ「点灯動作と設定方法」参照)

モード	お出迎えモード	ON/OFFモード	テストモード																																																																								
動作	周囲が暗くなると、約20%の明るさで点灯します。(お出迎え点灯)人が近づくと100%点灯します。設定時間経過後にお出迎え点灯は終了し、人を検知すると100%点灯します。	周囲が暗くなり、人が近づいた場合に100%点灯します。	周囲の明るさに関係なく人が近づいた場合、約5秒間点灯します。(検知範囲を設定する時などにテストモードとして使用します。)																																																																								
ダイヤル設定例	<p>▼ ダイヤルを「2」「3」「5」「6」のいずれかに設定する</p> <table border="1"> <tr><td>調整ダイヤル</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>点灯する周囲の明るさ</td><td>暗</td><td></td><td></td><td>明</td><td></td><td></td><td>切</td></tr> <tr><td>お出迎え時間(時間)</td><td>切</td><td>4</td><td>8</td><td>切</td><td>4</td><td>8</td><td>テスト</td></tr> </table> <p>「2」…周囲が暗くなると(約5lx)お出迎え点灯を開始し、約4時間後に終了します。 「3」…周囲が暗くなると(約5lx)お出迎え点灯を開始し、約8時間後に終了します。 「5」…周囲が少し明るいうちから(約25lx)、お出迎え点灯を開始し、約4時間後に終了します。 「6」…周囲が少し明るいうちから(約25lx)、お出迎え点灯を開始し、約8時間後に終了します。</p>	調整ダイヤル	1	2	3	4	5	6	7	点灯する周囲の明るさ	暗			明			切	お出迎え時間(時間)	切	4	8	切	4	8	テスト	<p>▼ ダイヤルを「1」または「4」に設定する</p> <table border="1"> <tr><td>調整ダイヤル</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>点灯する周囲の明るさ</td><td>暗</td><td></td><td></td><td>明</td><td></td><td></td><td>切</td></tr> <tr><td>お出迎え時間(時間)</td><td>切</td><td>4</td><td>8</td><td>切</td><td>4</td><td>8</td><td>テスト</td></tr> </table> <p>「1」…周囲が暗くなり(約5lx)、人が近づいた場合に点灯します。 「4」…周囲が少し明るいうちから(約25lx)、人が近づいた場合に点灯します。</p>	調整ダイヤル	1	2	3	4	5	6	7	点灯する周囲の明るさ	暗			明			切	お出迎え時間(時間)	切	4	8	切	4	8	テスト	<p>▼ ダイヤルを「7」に設定する</p> <table border="1"> <tr><td>調整ダイヤル</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>点灯する周囲の明るさ</td><td>暗</td><td></td><td></td><td>明</td><td></td><td></td><td>切</td></tr> <tr><td>お出迎え時間(時間)</td><td>切</td><td>4</td><td>8</td><td>切</td><td>4</td><td>8</td><td>テスト</td></tr> </table>	調整ダイヤル	1	2	3	4	5	6	7	点灯する周囲の明るさ	暗			明			切	お出迎え時間(時間)	切	4	8	切	4	8	テスト
調整ダイヤル	1	2	3	4	5	6	7																																																																				
点灯する周囲の明るさ	暗			明			切																																																																				
お出迎え時間(時間)	切	4	8	切	4	8	テスト																																																																				
調整ダイヤル	1	2	3	4	5	6	7																																																																				
点灯する周囲の明るさ	暗			明			切																																																																				
お出迎え時間(時間)	切	4	8	切	4	8	テスト																																																																				
調整ダイヤル	1	2	3	4	5	6	7																																																																				
点灯する周囲の明るさ	暗			明			切																																																																				
お出迎え時間(時間)	切	4	8	切	4	8	テスト																																																																				

(注意) ・ダイヤルが“カチッ”とするまで回してください。
・テストモード以外は、検知範囲に人がいても静止している場合、約1分後に消灯します。

4 蓋を取り付ける


警告

蓋は必ず取り付けて使用する。
蓋を取り外したまま使用すると、水が浸入し、感電・故障の原因となります。

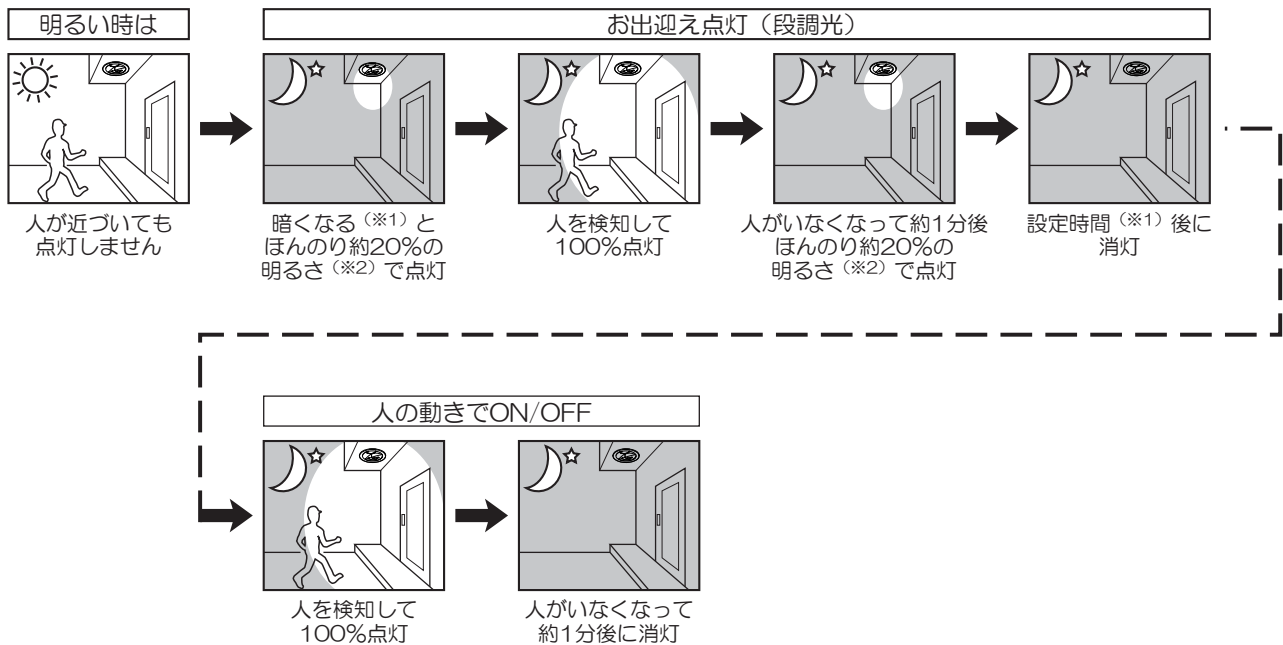
必ず守る

点灯動作と設定方法

センサによる点灯

- 壁スイッチは常時ONで使用してください。
 - ・センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。
- ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、ダイヤルを設定してください。
 - ・2種類の使いかたが選べます。（「お出迎えモード」または「ON/OFFモード」）
- ダイヤルの設定はカバーを取り外して行ってください。設定終了後、カバーを取り付けてください。
 - ・カバーの取り外し・取り付けかたは  前ページ「検知範囲とダイヤルを設定する」参照

お出迎えモード の動作説明



- ※1) お出迎え点灯を始めるときの周囲の明るさは、暗（約5 lx）と明（約25 lx）から選択できます。
お出迎え点灯を開始してから終了するまでの時間（お出迎え時間）は、約4時間と約8時間から選択できます。
※2) 調光の数値は明るさ感比です。

設定方法

①壁スイッチをOFFにする

②ダイヤルを設定する

- ・ダイヤルを「2」「3」「5」「6」のいずれかに設定する。
（ダイヤルが“カチッ”とするまで回してください。）

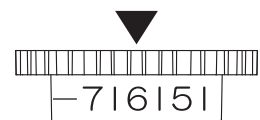
- 「2」…周囲が暗くなると（約5 lx）お出迎え点灯を開始し、約4時間後に終了します。
- 「3」…周囲が暗くなると（約5 lx）お出迎え点灯を開始し、約8時間後に終了します。
- 「5」…周囲が少し明るいうちから（約25 lx）、お出迎え点灯を開始し、約4時間後に終了します。
- 「6」…周囲が少し明るいうちから（約25 lx）、お出迎え点灯を開始し、約8時間後に終了します。

③壁スイッチをONにする

- ・壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯してから消灯します。

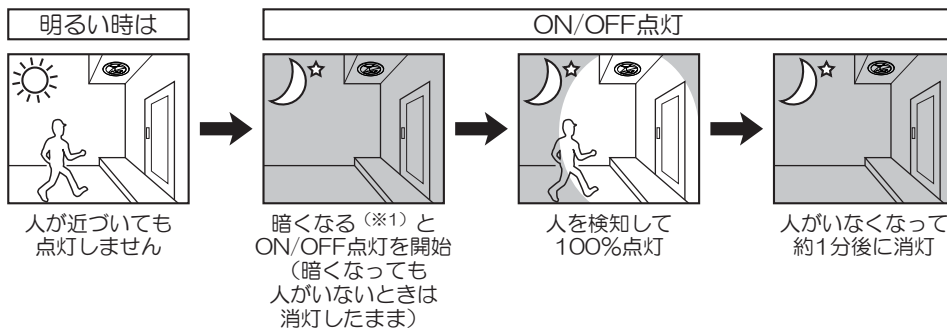
ご注意 約40秒間点灯後に周囲が暗い場合、約1秒間消灯後、お出迎え点灯を始めます。

【設定例】



「6」に設定した場合

ON/OFFモードの動作説明



※1) ON/OFF点灯を始めるときの周囲の明るさは、暗(約5 lx)と明(約25 lx)から選択できます。

設定方法

①壁スイッチをOFFにする

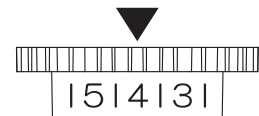
②ダイヤルを設定する

- ダイヤルを「1」または「4」に設定する。
(ダイヤルが“カチッ”とするまで回してください。)
- 「1」…周囲が暗くなり(約5 lx)、人が近づいた場合に点灯します。
- 「4」…周囲が少し明るいうちから(約25 lx)、人が近づいた場合に点灯します。

③壁スイッチをONにする

- 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯してから消灯します。

【設定例】



「4」に設定した場合

人がいない時も点灯したままにする(連続点灯)

- 周囲が暗い時に壁スイッチ操作で連続点灯になります。(約15時間)
(☞ 下記「連続点灯への切り替えかた」参照)

壁スイッチ操作



連続点灯への切り替えかた

壁スイッチがONの状態から素早く(約1秒以内に)OFF→ONにする

センサによる点灯への切り替えかた

もう一度、壁スイッチがONの状態から素早く(約1秒以内に)OFF→ONにする

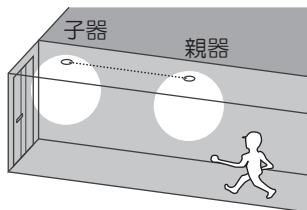
メモ

- ダイヤルで設定した明るさより周囲が暗いときだけ点灯状態を切り替えることができます。
- 連続点灯は、約15時間です。約15時間連続点灯後は、自動的に消灯し、センサによる点灯に切り替わります。
- 約2秒以内の短い停電(瞬時停電)が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
- 連続点灯からセンサによる点灯へ切り替えた場合、周囲が暗いときは必ず点灯します。周囲が明るいときは点灯しません。
- 壁スイッチをOFFした場合、リセットされます。(壁スイッチONで約40秒点灯後、ダイヤルで設定したモードになります。)

別の照明器具との接続について

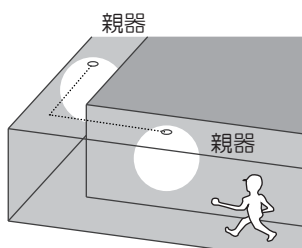
●別の照明器具と接続し、複数の器具を連動して点灯させることができます。

【ペア点灯】 親器—子器



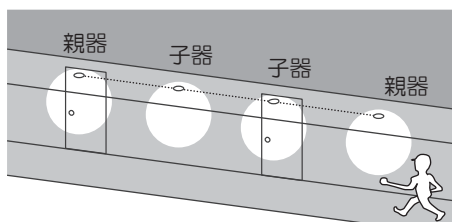
センサ付き器具（親器）とセンサなし器具（子器）を接続。
センサ付き器具（親器）が点灯するとセンサなし器具（子器）
が連動して点灯します。

【ペア点灯】 親器—親器



センサ付き器具（親器）同士を接続。
どちらかのセンサ付き器具（親器）が点灯すれば、
もう一方のセンサ付き器具（親器）も連動して点灯します。

【多箇所点灯】 親器—子器—親器



2台のセンサ付き器具（親器）の間に
センサなし器具（子器）を接続。
どちらかのセンサ付き器具（親器）が点灯すれば、
すべての器具が連動して点灯します。

ご注意

- ペア点灯・多箇所点灯の場合、親器が検知・点灯してからわずかに（約0.5秒以下）遅れて、接続された子器・親器が点灯します。消灯時も同様です。
- 親器同士を接続し、お出迎えモードとON/OFFモードをそれぞれ設定した場合、お出迎えモードが優先されます。連結する親器の設定をそれぞれ合わせることをおすすめします。
- ペア点灯（親器—親器）・多箇所点灯で親器2台を使用する場合、壁スイッチは1台目にものみ設置できます。
- お出迎えモードは調光機能のある器具のみ動作します。

故障かな?とおもったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
検知範囲に入っても点灯しない	壁スイッチ(電源)がOFFになっている	壁スイッチをONにする	—
	設定した明るさより、周囲が明るい	ダイヤルを「明」に設定する	👉 3ページ 「検知範囲とダイヤルを設定する」
	検知部の向きが傾いている	検知範囲を調整する(検知部の角度を変える)	👉 2ページ 「センサの検知範囲とエリアカット」
検知範囲が小さい	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する(検知部の角度を変える)	👉 2ページ 「センサの検知範囲とエリアカット」
	エリアカットフードが取り付けられている	エリアカットフードを取り外す	👉 2ページ 「センサの検知範囲とエリアカット」
	検知部が汚れていたり蒸気などの水滴がついている	検知部を柔らかい布で傷つかないようにふきとる	—
	暑い日などに周囲温度と人体の温度差が少ない	本センサは人の動きによる温度変化を検知するため左記の場合検知しにくいことがあります	👉 2ページ 「センサの検知範囲とエリアカット」
	雨の日に傘などで顔や手が隠れている		
	マフラーで顔を覆ったり、手袋をしていて肌の露出が少ない		
検知範囲に入っていないのに点灯する	検知範囲に人以外の熱源がある 換気扇などの吹き出し口、給湯器、エアコンの室外機 風などでよくゆれる物(カーテン、植物) ストーブなどの暖房器具、加湿器などの蒸気	エリアカットフードを取り付けて検知範囲を狭くする	👉 2ページ 「センサの検知範囲とエリアカット」
	強力な電波、誘導雷サージなど電気的雑音を受けたとき	熱源を検知範囲より動かす	—
	壁スイッチをONした直後	点灯保持時間後、消灯します。 (故障ではありません)	👉 2ページ 「センサの検知範囲とエリアカット」
	壁スイッチをONした直後	壁スイッチON後、約40秒は必ず点灯します (故障ではありません)	👉 2ページ 「センサの検知範囲とエリアカット」
人がいなくなってもなかなか消灯しない	壁スイッチの切り替えにより連続点灯になっている	壁スイッチを素早く(1秒以内)OFF→ONしてセンサ動作に切り替える	👉 4ページ「点灯動作と設定方法」
周囲が明るいのに検知範囲に入ると点灯する	ダイヤルが「明」または「テスト」になっている (器具設置環境により異なります)	ダイヤルを「暗」に設定する	👉 3ページ 「検知範囲とダイヤルを設定する」
検知範囲に人がいるのに消灯する	人が静止している(動きが小さい)	少し動けば点灯します (故障ではありません)	👉 2ページ 「センサの検知範囲とエリアカット」
	壁スイッチをONしてから1分以内	壁スイッチをONにしてから約40秒後にいったん消灯します	—
検知しにくいときがある 連続点灯しない	室温が高くなり、人と床面の温度差が小さい	温度変化量を検知しますので、温度変化が小さい場合、検知しにくくなります(故障ではありません)	👉 2ページ 「センサの検知範囲とエリアカット」
	設定した明るさより周囲が明るい	ダイヤルを「明」に設定する	👉 3ページ 「検知範囲とダイヤルを設定する」
周囲が暗いのに お出迎えモードに入らない	ダイヤルが「テスト」になっている	ダイヤルを「暗」「明」に設定する	👉 3ページ 「検知範囲とダイヤルを設定する」
周囲が明るいのに 点灯したままで消灯しない	昼間でも、曇り、雨などで周囲が暗くなった	お出迎えモードでご使用の際は、昼間でも周囲が薄暗い時や、曇りや雨など暗くなった時は、夜と勘違いして点灯することがあります 壁スイッチを「OFF」にし、5秒以上たってから、「ON」にしてください	—
	センサの検知部を傘、手などで覆ってしまった	壁スイッチを「OFF」にし、1秒以内「ON」にした、又は、2秒以内の瞬時停電があった	👉 2ページ 「センサの検知範囲とエリアカット」
設定時間通りに消灯しない	ダイヤルが適切な位置で止まっていない	ダイヤルを「カチッ」とするまでまわす	👉 3ページ 「検知範囲とダイヤルを設定する」

上記の処置を行っても 現象が続く場合

- ①電源をいったん切る
- ②約5秒以上経ってから再び電源を入れる

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 壁スイッチONして約40秒点灯後、消灯する際に点滅することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 壁スイッチにパイロットスイッチを使用すると、壁スイッチがON状態でも照明器具が消灯状態（センサ待機状態）のときは、パイロットスイッチ表示が点灯しない場合があります。
- 強力な電波、誘導雷サージなどの電氣的雑音を受けると、予期せず点灯することがあります。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- 人の動きなどによる温度変化量を検知して点灯します。静止している人は検知できません。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

お手入れについて

安全のため電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- 検知部（☞ 2ページ「各部のなまえ」）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的（6カ月に1回程度）にやわらかい布で清掃してください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

仕様

器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

品番	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	使用環境	光色	枠色
<input type="checkbox"/> LRDC1103NLE1	AC100V	50/60Hz 共用	5.3W (センサ待機時 約0.6W)	0.09A	屋外用	昼白色	ホワイト
<input type="checkbox"/> LRDC1103VLE1						温白色	
<input type="checkbox"/> LRDC1103LLE1						電球色	
<input type="checkbox"/> LRDC1104NLE1						昼白色	オフブラック
<input type="checkbox"/> LRDC1104VLE1						温白色	
<input type="checkbox"/> LRDC1104LLE1						電球色	
<input type="checkbox"/> LRDC1105NLE1						昼白色	プラチナメタリック
<input type="checkbox"/> LRDC1105VLE1						温白色	
<input type="checkbox"/> LRDC1105LLE1						電球色	

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは、異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。